

不適合情報

2022年10月7日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備の点検作業において、低電導度廃液系収集ポンプ(B)電動機冷却ファンに亀裂を確認した。作業を中止し、安全処置を実施済み。冷却ファンを交換し、原因を調査。	2022/10/03	
2	1号機	変圧器防災装置手動起動試験を実施したところ、1号高起動変圧器冷却装置に異常を示す警報が発生した。現場を調査したところ、ユニットクーラー(No. 2)中継端子箱の腐食、水の浸入を確認した。腐食箇所を修理。ユニットクーラー(No. 2)を停止。当該変圧器の冷却に影響なし。	2022/10/05	
3	2号機	原子炉水位/スキマーサージタンク水位/サブプレッションプール水位記録計デジタル表示部固定用のツメに破損を確認した。デジタル表示部を交換。	2022/10/03	
4	3号機	原子炉格納容器内への空気吹出口にガラス繊維およびプラスチック板の破片の付着を確認した。当該破片を調査したところ、原子炉格納容器の空調系に設置されているフィルタの濾材(ガラス繊維)および構造材(プラスチック)であることを確認。また、吹出口と同じ濾材が圧力抑制室のプール水面に浮遊していることを確認。回収作業を実施。なお、発見されたものによる燃料への影響はなく、非常用炉心冷却系フィルタの閉塞にも影響なし。	2022/10/05	